

暮らしのスタッフ公明党

生活現場から数多くの提案

環境費 太陽光発電システムの公共施設への積極的な設置と民間への導入促進を求めます。

区民農園は事業の充実・再構築を求めます。廃てんぷら油によるバイオ燃料の活用、ごみ収集にかかわるスプレー缶事故対策の推進、使いやすいエコバックへの改良を求めます。

都市整備費 高砂駅北口の自

第3分科会 環境費など

太陽光発電、バイオ燃料、街づくりなどで質す

転車駐車場の設置が実現したところと高く評価し、以下要望します。高齢者のため

図書館、食育など計画的な教育施策の推進を

第4分科会 教育費など

教育費 学校の旧式冷暖房機の最新システムへの入れ替えを

綾瀬・奥戸地域への図書館の新設を求めます。学校、家庭、地域の連携強化による食育推進が必要です。巡回型の導入など

特別会計

介護保険制度については、入所待ちの実態を踏まえた適切な対応を望みます。



黒柳じょうじ
新宿1-21-11
●3609-6223



出口よしゆき
南水元4-24-4
●3600-6385



くぼ洋子
西新小岩4-21-21-306
●3692-1851



牛山 正
お花茶屋2-3-9
●5629-2155



荒井彰一
堀切1-42-18-601
●3693-4136



小山たつや
金町3-2-2-407
●3608-2062

緊急融資、ユニバーサルデザインの推進など要望

第1分科会 総務費など

決算審査会 特別委員会

総務費 平成19年度葛飾区財政健全化判断比率について、将来負担比率に対する監査委員の指摘にしっかりと対応すべきであります。

葛飾区議会公明党は、平成19年度葛飾区一般会計歳入歳出決算及び5特別会計歳入歳出決算をいづれも認定したうえで、生活現場の声を生かし、区民本位の立場から数々の提案を行いました。その要旨を掲載しました。

福祉タクシー、女性の健康メンタルヘルス事業の充実を

第2分科会 福祉費など

ります。また将来負担比率の計算式を都区財政調整制度のもとで行うには課題があり、見直し

の必要があります。また年末や年度末に向け、緊急の不況対策融資を拡充すべきです。

街路消火器の設置については、設置基準の見直しも含め積極的に取り組んでいただきたい。中期実施計画の策定にあたりすべの施策にユニバーサルデザインの見点が入るよう要望します。

衛生費

先進的な事業が数多くみられ評価します。その上で障害者のための「ひまわり歯科診療所」、ねたきり高齢者のための「たんぽぽ歯科診療所」のユニットの改善、メンタル相談体制の充実など精神保健事業の拡充、鳥インフルエンザ対策の早期確立、乳がん検診・子宮がん検診など女性の健康支援の充実を要望します。



大塚 武
柴又6-4-22
●3673-1798



斉藤初夫
青戸4-1-19-1401
●3838-0324



杉浦よう子
西亀有2-3-6
●3601-0781



丸山銀一
奥戸3-27-24
●3692-2272



上原ゆみえ
立石5-9-20
●5698-3861